

教科書と埼玉県事例地を比較し理解を深める

〈活用のポイント〉本小单元では、日本の国土全体の自然環境を学習の対象とし進めていきます。自分たちの県内での事例を取り入れることで、全国の事例と比較・関連付け、総合などすることを通して、森林のさまざまな働きやその保全の大切さについて理解を深めることができます。

1 小单元名 5わたしたちの生活と環境（2）わたしたちの生活と森林（6時間）

2 小单元の目標と評価規準

- 我が国の国土の自然環境と国民生活について、森林資源の分布や働きなどに着目して、地図帳や各種の資料で調べ、国土の環境を捉え、森林資源が果たす役割を考え表現することを通して、森林はその育成や保護の従事している人々の様々な工夫と努力により国土の保全など重要な役割を果たしていることを理解できるようにする。
- 我が国の国土の自然環境と国民生活について、主体的に学習問題を解決しようとするとともに、国民の一人として、森林資源を保護していくことの大切さを考えようとする態度を養う。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①森林資源の分布や働きなどについて、地図帳や各種の資料で調べ、国土の環境を理解している。 ②我が国の国土の自然環境と国民生活について調べたことを図表や文などにまとめ、森林はその育成や保護の従事している人々の様々な工夫と努力により国土の保全など重要な役割を果たしていることを理解している。	①森林資源の分布や働きなどに着目して、問いを見だし、我が国の国土の自然環境と国民生活について考え表現している。 ②我が国の国土の自然環境と国民生活について、比較・関連付け、総合などして、森林資源が果たす役割を考えたり、国土の保全について、自分たちにできることなどを考えたり選択・判断したりして表現している。	①我が国の国土の自然環境と国民生活について、予想や学習計画を立てたり、振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ②国土の保全について、自分たちにできることなどを考えようとしている。

3 小单元の指導計画と評価計画（6時間扱い）

	④ 数字：学習活動 ・ 学習内容 太字は「みどりと生き物」学習コンテンツの内容	評価の観点 内容（方法）	資料
つ か む	① 1 日本の森林の様子を調べる。 ・ 季節ごとの森林の様子や災害時の森林の様子 ・ 日本の森林の面積や分布 ・ 日本の国土における森林の割合 ・ 天然林と人工林の様子 2 自分たちの生活と森林との関わりを考え、学習問題を導き出す。 ・ 自分たちの生活と森林との関わりを考えること ・ 学習問題を導き出すこと	思 森林資源の分布や働きなどに着目して、問いを見だし、我が国の国土の自然環境と国民生活について考え表現している。 （発言・ノート）	・ 国土に占める森林の割合のグラフ ・ 天然林と人工林の写真
	学習問題 森林にはどのような働きがあり、わたしたちの生活とどのような関わりがあるのだろうか。		
	3 学習問題に対する予想や学習計画を考える。 ・ 学習問題に対する予想や学習計画を考えること	態 我が国の国土の自然環境と国民生活について予想や学習計画を考え、主体的に学習問題を解決しようとしている。 （発言・ノート）	

調	<p>② 1 白神山地の様子から本時の学習課題を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白神山地の位置と様子（ぶなの天然林） ・白神山地が世界自然遺産に登録されていること ・本時の学習課題を捉えること <p>2 白神山地における天然林の働きやそれを守る人々の取組を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな生き物の住みかになっていること ・養分を含んだきれいな水を流し出していること ・天然林を守る人々の取組 	知 天然林の分布や様子などについて地図帳や各種の資料で調べ、天然林の働きを理解している。(ノート)	<ul style="list-style-type: none"> ・ぶなの様子の写真 ・ガイドに携わる人の写真
	<p>③ 1 狭山丘陵の様子から本時の学習課題を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「みどりと生き物」学習コンテンツ ・狭山丘陵の位置と様子（動画～1分18秒） ・白神山地と狭山丘陵の周辺の様子の違い ・本時の学習課題を捉えること 	<p>白神山地と同じ視点（森、生き物、人々の取組）に着目した映像で比較しやすいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「みどりと生き物」学習コンテンツ(1 狭山丘陵の自然)
る	<p>学習課題</p> <p>白神山地とは違ってまちの中にある狭山丘陵の天然林は、どのような働きがあり、どのように守られているのだろうか。</p>		
	<p>2 狭山丘陵の天然林の働きやそれを守る人々の取組などを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「みどりと生き物」学習コンテンツ ・天然林の働き（動画～2分00秒） ・さまざまな生き物の住みかになっていること（動画～2分58秒） ・狭山丘陵の自然を守る人々の働き（動画～5分11秒） <p>3 白神山地と狭山丘陵の天然林の働きやそれを守る人々の働きを比較する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どちらの天然林も生き物の住みかになっていること ・どちらの天然林も人の手入れによって保全されていること ・狭山丘陵は森を買い取るという方法で守っていること <p>4 本時のまとめを導き出す。</p>	<p>全員で一斉に視聴して調べることはもちろん、児童がそれぞれタブレット端末などで視聴して調べることも効果的です。</p>	
	<p>まとめ</p> <p>狭山丘陵の天然林には白神山地の天然林と同じように生き物の大切な住みかとしての働きがあり、人々の手入れによって守られている。また、白神山地と違ってナショナルトラスト運動という方法でも守られている。</p>	<p>教科書と埼玉県の事例地を比較・関連付けることで、本時のまとめが深まります。</p>	
	<p>④ 1 大館市・北秋田市の様子から本時の学習課題を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大館市・北秋田市の位置と様子（秋田杉の人工林） ・本時の学習課題を捉えること <p>2 大館市・北秋田市における人工林を利用する人々の取組を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林の木が木材になるまでの過程 ・人工林を利用する人々の取組（林業） ・木質バイオマスエネルギー ・林業の課題 	知 人工林の分布や様子などについて地図帳や各種の資料で調べ、人工林の働きを理解している。(ノート)	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田杉の様子の写真 ・林業に携わる人の写真

⑤ 1 三富新田の様子から本時の学習課題を捉える。

・「みどりと生き物」学習コンテンツ

三富新田の位置と様子（動画～1分22秒）

- ・大館市・北秋田市と三富新田の人工林の種類の違い
- ・本時の学習課題を捉えること

大館市・北秋田市と同じ視点（森、生き物、人々の取組）に着目した映像で比較しやすいです。

・「みどりと生き物」学習コンテンツ（2 三富新田の平地林）

学習課題

大館市・北秋田市の秋田杉と違って三富新田の平地林は、人々にどのように利用されているのだろうか。

2 三富新田の人工林を利用する人々の取組などを調べる。

・「みどりと生き物」学習コンテンツ

三富新田の人工林を利用する人々の取組（農業）（動画～2分45秒）

さまざまな生き物の住みかになっていること（動画～3分33秒）

日本農業遺産に認定されたこと（動画～4分19秒）

3 大館市・北秋田市と三富新田の人工林を利用する人々の取組を比較する。

- ・どちらの人工林も人々の生活に利用されていること
- ・どちらの人工林も人の手入れによって保全されていること
- ・どちらの人工林も保全のための人手不足という課題があること

4 本時のまとめを導き出す。

全員で一斉に視聴して調べることはもちろん、児童がそれぞれタブレット端末などで視聴して調べることも効果的です。

知 人工林の分布や様子などについて地図帳や各種の資料で調べ、人工林の働きを理解している。（ノート）

教科書と埼玉県事例地を比較・関連付けることで、本時のまとめが深まります。

本時のまとめ

人工林は、木材に活用されたり**農業に活用されたり**と、人工林に関わる人々の取組によってわたしたちの生活に**さまざまな形で**関わっている。

⑥ 1 その他の森林の働きや森林資源の利用について調べる。

【森林の働き】

- ・土砂崩れなどを防ぐ働きや水を蓄える働きがあること

【森林資源の利用】

- ・人々の生活を守る働きがあること（防雪林など）

2 調べたことを基に学習問題の結論を導き出す。

- ・調べたことを表に整理すること
- ・学習問題の結論を導き出すこと

思 我が国の国土の自然環境と国民生活について、比較・関連付け、総合などして、森林資源が果たす役割を考え表現している。（発言・ノート）

態 我が国の国土の自然環境と国民生活について振り返り、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。（発言・ノート）

・森林の働きの図
・木材製品の写真
・防風林や防砂林、防雪林の写真
・ぶなの様子の写真
・秋田杉の様子の写真
・森林の働きの図

	全国	埼玉県
天然林	・生き物の住みか（かもしかなど） ・ガイドや手入れ	・生き物の住みか（ミドリシジミなど） ・ナショナルトラスト運動
人工林	・木材に活用（秋田杉） ・エネルギーに活用	・農業に活用（三富新田） ・木材に活用（西川材）

教科書と埼玉県事例地を比較・関連付けることで、このような表現が導き出せます。

学習問題の結論

森林は、森林を守る人々が**その地域や状況に応じた**工夫や努力により、自然環境や生き物を支えるための様々な働きをし、森林資源としてわたしたちの生活に関わっている。

ま
と
め
る

生 か す	<p>⑦1 地球温暖化の様子とSDGsの概要を調べ、本時の学習課題を捉える。</p> <p>・「みどりと生き物」学習コンテンツ 地球温暖化とSDGs（動画～3分7秒） ・本時の学習課題を捉えること</p>	<p>環境（森林と生き物）を守ることの必要性に着目し具体的な活動が紹介されているので、自分たちにできることを考えるヒントになります。</p>	<p>・「みどりと生き物」学習コンテンツ(5 環境問題とSDGs)</p>
	<p>学習課題 わたしたちの環境を守るためには、どうすればよいのだろうか。</p>		
	<p>2 埼玉県的环境を守るための人々の働きを調べる。</p> <p>・「みどりと生き物」学習コンテンツ 緑のトラスト保全地（動画～5分） 3 環境を守るために自分たちができることを考える。</p>	<p>全員で一斉に視聴して調べることはもちろん、児童がそれぞれタブレット端末などで視聴して調べることも効果的です。</p>	